



沖縄を見て、聞いて、感じて・・・8年生修学旅行

9月13日～15日の2泊3日で8年生は沖縄への修学旅行に行きました。コロナ禍でここ数年は中止や制限、変更があるなかでの修学旅行でしたが、今年度は、小国中としても久しぶりの沖縄への修学旅行となりました。航空機に乗るのが初めての生徒も多くいましたが、好天に恵まれ、青い空と海を感じながらの素晴らしい3日間となりました。初日は平和学習を中心に、中日は沖縄の自然や文化を感じ、最終日は観光地としての沖縄を満喫し、生徒一人一人の心に残る旅行となりました。行程中は、感謝の気持ちを常に持って行動し、態度でも小国中生の素晴らしさを感じさせるものでした。

沖縄は、太平洋戦争唯一の地上戦を経験した島で、戦争の悲惨さや平和の尊さを感じました。また、戦後のアメリカによる統治や、現在も多くの米軍基地がある現状からも、国際平和について考えることができます。自然や歴史に目を向けると、温暖な亜熱帯性の気候と植生、琉球王国としての独自の歴史や文化を育んだ島として、SDGsの観点でも多様性や相互理解を学ぶうえで貴重な学習の機会となりました。

「平和の誓い」



美しい海で海水浴



○宮良ルリさんの話を聞いて、ひめゆり学徒隊の人たちも、兵隊の人を見捨てたり、死体を運んだりつらかったらと思うました。また、ひめゆり学徒隊の友だちが亡くなったのを見るのが一番つらかったと思いました。(8-2 生徒)

○ジンベイザメがめっちゃでかくてすごかった。くらげのいっぱい種類があってすごかった。国際通りでは、店の人が話しかけてくれ、いっぱい食べさせてもらった。優しい人がめっちゃいて、色々おすすめを教えてくれた。みんなでまとまって動くことができました。(8-1 生徒)

挨拶の意義

9月から8年生親子挨拶運動を行っています。大変お世話になります。朝から正門で生徒の登校時の様子を見ていますが、気持ちの良い挨拶をしてくれる人がたくさんいます。また、町内でも保護者の皆様や地域の方から挨拶や会釈をさせていただくと朝から気持ちの良いスタートができます。本当に温かい地域であると感じます。半面、挨拶の声が出ず、元気がなさそうな生徒も時折見られます。本校の正門には、「相手より先に」「大きな声で」「相手の目を見て」3つの心得が書かれています。社会人として「挨拶」「返事」ができることは、最も大事な資質の一つです。元NHKのアナウンサーの鈴木健二氏は、「挨拶の”挨”という字は、『開く』、”拶”は『迫る』という意味で、挨拶というのは、『心を開いて相手に迫る』である」という言葉を述べています。挨拶をすることで、相手との距離が近くなり、お互い話しかけやすい雰囲気生まれます。顔を見て挨拶する。この行動だけで、相手からの印象がよくなり、いい関係が

つくれるのではないかと思います。

10月の主な行事

- 4日(水) 人権集会⑤⑥
小国支援学校との交流会(～5日)
- 6日(金) 英語検定①②(9年)
前期終業式、PTAふれあい映画祭
- 7日(土) 秋季休業日(～11日)
- 12日(木) 後期始業式、大掃除
- 13日(金) 上級学校説明会(9年)
- 15日(日) 小国町ふるさとの秋祭り
- 16日(月) プレ合唱コンクール⑤⑥
学校公開日
- 19日(木) 郡市中体連駅伝大会(阿蘇市)
- 20日(金) 合唱コンクール⑤⑥
- 23日(月) 専門委員会
- 24日(火) 共通テスト(9年)(～25日)
- 26日(木) 県中学校英語教育研究大会
(9年英語 森田教諭公開授業)
- 27日(金) 学級生徒会・生徒議会
- 28日(土) 体育館ワックスがけ(使用不可)
- 29日(日) 吹奏楽部定期演奏会(体育館)
- 31日(火) 阿蘇郡中学校音楽会

小国中生の活躍 ★栄光の軌跡 おめでとう!★

菊池郡市中学生新人バドミントン大会(9月10日)

- 男子シングルス 優勝
3位
- 男子ダブルス 優勝
準優勝



第2回城北地区中学生バドミントン大会(9月23日、24日)

- 男子シングルス 優勝
- 男子ダブルス 2位

味岡旗少年野球大会阿蘇都市予選で県大会出場権(10月)を獲得

◆ホームページ随時更新中!ぜひご覧ください。

<https://jh.higo.ed.jp/oguni/> ⇒⇒⇒⇒⇒

